







システムコンサルティングの意義

◇ 要求分析、仕様作成を正確に効率的に進めるには

1. プロトタイピングによる方法⇒目で見る仕様作り、関心を引く、画面仕様を提示
2. 現場をいかにして巻き込むか⇒現場インタビュー、現場アンケート
3. 業務分析を外部専門家へ依頼することもある⇒覚めた目と多くの事例

◇ 業務分析を外部(業務コンサルタント)に依頼する意義

- | | | |
|------------------------|--|---|
| 1. 当事者でないさめた目でみる。 |  | 内部では見えないことがある |
| 2. 外部に言わせる。岡目八目 |  | 内部では言いにくいことがある |
| 3. 日頃考えていることを代弁 |  | 業務のことは担当が一番知っていても、体系的にまとめられないこともある |
| 4. 部門を越える話は外部にしかできない |  | 部門内のことは担当が一番よく知ってるが他部門のことはほとんど見えていないことが多い |
| 5. 多くの事例と知識を求める |  | 理論よりも実践事例が優先 |
| 6. 一種の根回し効果を期待と協力が得やすい |  | 改善仮説を持って現場調査に当る |